

京都商工会議所 名誉会頭

立石義雄氏の訃報に対するコメント

神戸商工会議所

会頭 家次 恒

京都財界のリーダーとして長年活躍された立石さんが逝去されたことは、誠に痛恨の極みである。

チャレンジ精神と社会に貢献する創業 DNA を誰よりも大切にし、名実ともに京都そして日本を代表する企業人として活躍された。また、「知恵産業のまち・京都」を掲げ、業界の発展のみならず、文字通り京都の産業活性化や文化振興などの陣頭指揮にあたられた。

特に、平成十九年から十三年間にわたって、京都商工会議所会頭を務められ、京阪神の連携に際しても、持ち前の情熱と行動力で、その要としての役割を果たされた。

私自身も多くの場面でご一緒し、つい先日までその笑顔とバイタリテイ溢れるお姿に接していただけに、信じがたい気持ちでいっぱいである。

これまでの輝かしいご功績を讃えるとともに、生前の明るく勇ましいお姿を偲び、心よりご冥福をお祈りする。

令和二年四月二十一日